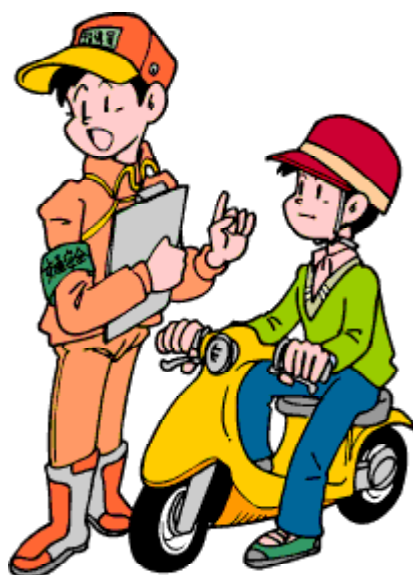


交通安全教室

＝ 原動機付自転車編 ＝



交通安全教育報告書

取組名	単車安全運転講習会	分類	交通安全教室
取組の特徴	杵築日出警察署・杵築自動車学校と連携した単車安全運転講習会		
学校名	大分県立杵築高等学校		

取組の概要

1 ねらい

○交通事故・交通違反防止のための注意喚起を行い、生徒の交通安全に対する意識高揚を図る。

2 日時

○第1回（2年生）・・・平成25年 5月15日（水）14：00～16：00
 ○第2回（3年生）・・・平成25年 6月28日（金）14：00～16：00

3 場所

○杵築自動車学校

4 内容

○交通安全講話と安全運転実技講習、及び単車の安全点検

5 効果

- 警察署・自動車学校の講話と実技講習をとおして、より具体的な単車運転に伴う危険性の認識・再確認と運転実技の向上が図れている。
- 単車の性能や性能限界、安全性・危険性を具体的に認識できている。
- エンジンオイルの点検、タイヤの摩耗点検、ウインカー点検、ライト点検などを行い、安全性が向上し、不備な者へは改善がなされている。
- 一旦停止の確認と、交差点の進入方法などを学び、安全運転の方法が定着した。
- 昨年度よりも事故、違反件数は大きく減少している。



交通安全教育報告書

取組名	交通安全講話及び二輪車（バイク・自転車）実技講習	分類	交通安全教室
取組の特徴	県交通安全教育講師の派遣による交通安全教室及び二輪車の実技講習		
学校名	大分県立国東高等学校双国校		

取組の概要

(1) 日時

○平成25年5月17日（金） 13:05～14:45（100分間）

*交通安全講話（50分）*交通安全実技講習（50分）

(2) ねらい

○交通安全講話と二輪車（バイク・自転車）の実技講習を実施することで、交通安全の意識向上を図る。

(3) 活動内容

○県の交通安全教室講師である河野さん・小野さんを派遣していただき、視聴覚教室を利用し、交通安全講習（50分）を実施。その後、中庭に移動し、二輪車（バイク（5台）、自転車（35台））に対し、実技講習の実施。

（交通安全講話の様子）



（バイク・自転車の実技講習の様子）



(4) 効果

○昨年度の当初にバイク（原付）による交通事故（車との接触・自損事故）が連続して発生したので、今年度は可能な限り早めに交通安全講習を実施しました。そのため今年度は、大きな事故もなく、生徒の交通安全への意識もかなり向上したのではないかと感じています。

交通安全教育報告書

取組名	安全運転と交通マナー向上	分類	交通安全教室
取組の特徴	杵築日出警察から自転車利用モデル校に指定され、自転車や原付バイクの交通マナーアップの活動及び一層の自転車等の交通マナー向上を行っている		
学校名	大分県立日出暘谷・日出総合高等学校		

取組の概要

1、ねらい

高校生が、自転車事故により加害者となる問題や原付バイク事故で尊い命を落とすという、痛ましい事故が発生している。本校では、自転車や原付バイクの交通マナーアップの活動を行うことにより、このような事故が今後起きないように指導を行うとともに、犯罪者を作らないために生徒自身が自転車の完全施錠による犯罪防止に取り組む。

2、内容

啓発活動1（自転車通学生集会）

約100名の自転車通学生がいる。事故をなくすためには、自転車を運転する者が相手や自分を傷つけるということを実感し、責任を持って運転すること等を学習させた。

啓発活動2（高校生交通安全教室）

全校生徒を対象に、杵築日出警察署生活安全課及び本田技研工業株式会社により、高校生交通安全教室を実施した。自転車の安全教育における座学と実技を学ばせることにより、今後の生徒自身による自主的活動に結びつけることができた。

啓発活動3（原付バイク安全運転講習会）

約20名の原付バイク通学生がおり、杵築日出警察署交通課と連携し、若年者体験型講習会を開催した。杵築自動車学校構内において原付バイク安全運転講習会を実施し、座学及び実技訓練により知識と技術向上等、安全運転の重要性について学習させた。また、SDカード提出を義務づけ、日ごろの安全運転を意識化させている。

啓発活動4（朝の街頭呼びかけ運動）

毎月初めに、生徒会交通安全委員会による、朝の街頭呼びかけ運動を実施している。また、同時に地域の方と職員全員が、あいさつ運動を実施して交通安全とあいさつ指導を行い意識付けを実施している。

3、効果と今後

生徒自身が啓発活動を実施することにより、自ら考え行動するきっかけとなった。今後は、生徒同士の声掛けにより、安全運転や防犯行動ができるように指導したい。



（朝の街頭呼びかけ運動）



（原付バイク安全運転講習会）

交通安全教育報告書

取組名	原付バイク実技講習会	分類	交通安全教室
取組の特徴	自動車学校での実技講習で緊張感を持たせ実施できる		
学校名	大分県立由布高等学校		
取組の概要			
<p>1 日時</p> <p>○平成25年 5月11日 土曜日</p> <p>○実施時間 10:00～12:00</p> <p>○参加者 バイク通学生 11名（3年5名・2年6名）</p> <p>2 ねらい</p> <p>講話をとおして、二輪車の特性を理解し、実技講習で安全に運転する技能を高めると共に、運転に際して、危険な行為や危険回避について理解させ安全運転に努めるようにする。</p> <p>3 活動内容</p> <p>○大分南警察署・大分県自動車学校に依頼する。</p> <p>○当日、生徒は指定のJRを利用し集合させる。（保護者の送迎は可）</p> <p>○講話 20分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通事故の現状 ・危険運転と安全運転について <p>○実技講習 100分</p> <p>実訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シュミレーター（危険予測） ・基本走行 ・狭路体験 ・法定速度 <p>○左折時の危険</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マイクロバスに乗車し、交差点左折時の危険性を確認する。 <p>4 効果</p> <p>バイク運転（通学）について再度考える時間を持つことにより、普段では、気にならない狭路や法定速度の確認につながり、安全運転を意識した運転が出来るようになるとともに、自分の身を守るための運転や事故を起こさない運転を確認できた。また、大型車の巻き込みの危険性を職員の方が実際に乗車して見せることによりバイクの危険性を確認できた。</p>			

交通安全教育報告書

取組名	二輪車の体験型交通安全教育	分類	交通安全教室
取組の特徴	臼津地区の高校生が連携して取り組む体験型の交通安全講習		
学校名	大分県立臼杵高等学校		

取組の概要

1 日時および会場

○7月12日(金) 14:00～16:00

○臼杵亀の井自動車学校

2 ねらい

○原動機付き自転車で通学する高校生の交通安全意識の徹底と、運転技能の向上を図る。

3 対象生徒

○臼津地区の高校に通う、原動機付き自転車通学生

4 講師

○臼杵津久見警察署交通課白バイ隊員・臼杵亀の井自動車学校教官

5 活動内容

○交通法規学習

実技講習（法規走行・交差点の右左折走行・進路変更・スラローム・危険回避など）



交通安全教育報告書

取組名	交通安全の取組	分類	交通安全教室
取組の特徴	交通安全への注意喚起に対する実践		
学校名	大分県立津久見高等学校		

取組の概要

1 ねらい

交通安全や生活安全に対する注意喚起を行い、危険を予測し回避する意識・能力を身につけさせる。

2 方法

- (1) 生徒指導部による、全校生徒への講話の実施、原付通学生集会、自転車安全点検による安全指導
- (2) 教員による交通安全指導、登下校指導

3 実施内容

4月 8日(月) 始業式後、原付バイク通学生集会

5月 1日(月)～自転車安全点検・再検査

6月 5日(水) 7限目DVD「事故にあわない事故をおこさない～自転車を運転するときの危険と責任～」を利用した講話の実施

7月12日(金) 若年者原付安全運転講習会(臼杵津久見警察署、亀の井自動車学校臼杵と連携)を実施。参加生徒原付通学許可生13名。

・教員による朝の交通安全指導、登校・下校指導(週1～2回)

・春・夏・秋・冬の全国交通安全実施に対し、全校生徒へ交通安全に対する呼びかけ及び教室でのチラシの掲示

4 取組内容

交通安全については、全校朝礼やホームルームの場で機会あるごとに指導を行っている。危険を予測する知識を持たせるため、交通講話を実施した。自転車を運転する者と自動車を運転する者の意識の差を生徒が実感できたようであり、どこに危険が潜んでいるかを認識させることができた。

また、原付バイク通学生の死亡事故をなくすという観点から、警察署及び自動車学校と連携して原付安全運転講習会を実施してもらっている。生徒の交通安全に対する意識の高揚につながっていると思われる。



交通安全教育報告書

取組名	原付バイク実技講習会	分類	交通安全教室
取組の特徴	原付免許取得者対象に、竹田警察署・竹田自動車学校の協力により、講話・実技講習を行う		
学校名	大分県立三重総合高等学校久住校		

取組の概要

1 日時

平成25年12月6日（金） 13:30～16:00
例年2学期期末考査最終日に実施

2 ねらい

- ①竹田警察署管内における交通違反・交通時の実態について理解する。
- ②原付運転技術、交通安全上の注意点等を理解する。

3 活動内容

- ①竹田警察署交通課職員による講話
- ②竹田自動車学校職員による原付点検
- ③実技指導（交通マナー、運転技術）
- ④講評

4 効果

本校は学校までの通学者だけではなく、寮生の帰省・登校に原付使用を許可しているため、長距離の移動を行う生徒がいる。そのため交通事故に遭う可能性が高い。そのため竹田警察署管内での交通事故の現状等を知ることにより、交通安全を心がけた原付使用ができるようになる。また、実技講習によって正しい原付の交通マナーや運転技術の習得ができる。



竹田警察署交通課職員による講話



実技講習の様子

交通安全教育報告書

取組名	平成25年度 交通安全実技講習会	分類	交通安全教室
取組の特徴	地域の警察交通課と自動車学校の協力を得て、新規原付バイク免許取得者に対する講義と実技講習を行う		
学校名	大分県立竹田高等学校		

取組の概要

1. 目的 交通マナーについて正しい知識を身につけると同時に、自他の生命を尊重して安全に行動でき、交通事故・違反等、交通状態の改善に寄与できる態度を養う。
2. 日時 平成25年5月17日（金）13:30～15:30
3. 場所 竹田自動車学校 講義室・教習コース
4. 内容 ①講義 大分県警 竹田警察署 交通課



《講習会の開会式》



《竹田署交通係長の講義》

- ②実技講習 竹田自動車学校



《実技講習の諸注意》



《車両の安全点検》



《急制動》



《危険回避》



《慣熟走行・スラローム》

交通安全教育報告書

取組名	バイク免許取得者実技講習会	分類	交通安全教室
取組の特徴	原付自転車の安全な乗り方の講習		
学校名	大分県立玖珠農業高等学校		

取組の概要

1. 日時

平成25年9月19日(木) 15:00～17:00

2. 場所

玖珠自動車学校 玖珠町大字塚脇田中

3. 参加生徒

3年 11名 2年1名 1年1名 計 13名 引率教諭 2名

4. 協力

玖珠自動車学校・玖珠警察署

5. 目的

専門指導員の実技指導を通じて、二輪車の正しい乗り方を身につけ、交通安全に対する意識を深める。

6. 活動内容

- ・玖珠警察署の交通係の方より、交通法規・マナー等の受講をした。
- ・玖珠自動車学校の教官による実技指導を受けた。

7. 効果

日頃、あまり意識していない運転操作や交通ルールを再度確認することで、バイクの免許保有者の交通安全に対する意識の高揚と技術の向上を図っている。



バイク免許取得者実技講習会の様子

交通安全教育報告書

取組名	自動車学校でのバイク実技講習	分類	交通安全教室
取組の特徴	自動車学校内のコースを利用した実践的なバイクの安全教育		
学校名	大分県立日田高等学校		

取組の概要

1 日時

第1回 平成25年 6月28日(金) 14:30～16:30

第2回 平成25年11月29日(金) 14:30～16:30

※いずれも定期考査最終日に実施

2 場所

日田自動車学校

3 対象

本校バイク通学生、第2回は夏期休業後の新規バイク通学生

4 ねらい

知識・実技両面から安全運転に対する意識を高め、技量の向上を図る。

5 効果

実際にコース上でバイクに乗り、また実際によく起きる事故のパターンを自動車学校教官が再現するのを見ることで、バイクの便利さとともに危険性についても理解でき、交通法規を守り安全運転に対する意識も高まった。



交通安全教育報告書

取組名	バイク通学生安全運転実技講習会	分類	交通安全教室
取組の特徴	日田警察署・自動車学校と連携した交通安全教室		
学校名	大分県立日田林工高等学校		
取組の概要			
1	日時 12月3日(火)期末考査1日目14:00～16:00		
2	場所 日田自動車学校		
3	ねらい この先寒くなると道路の凍結等、生徒の登下校時における安全確保が急務となるなかで、運転技能と交通道德の向上および安全運転意識の啓発を図る。		
4	活動内容 バイク通学生67名が、日田自動車学校の二輪指導教官等から指導を受ける。		
5	講習内容 ○座学…法令関係 ○車両点検…日常点検、自賠責保険のチェック、ヘルメットの正しい着用 ○慣熟走行…ケーススタディー 【二輪の特徴的な交差点事故を再現し観察学習】 【巻き込まれ事故・右直事故・出会い頭事故】 後輪ブレーキと前後輪ブレーキとの制動距離を比較 ○応用走行…交差点の通行方法		
6	効果 交通事故の防止が図れる。		

交通安全教育報告書

取組名	原動機付き自転車安全運転実技講習	分類	交通安全教室
取組の特徴	1学期4月（2．3年対象）、2学期10月（1．2年対象） 年2回実施		
学校名	大分県立宇佐高等学校		

取組の概要

4月22日（34名参加）、10月16日（23名参加）の両日の放課後に職員引率のもと、宇佐自動車学校において、原動機付き自転車安全運転実技講習会を実施した。内容は仕業点検、二輪車の特性、進路変更のタイミングと安全確認、交差点における安全な通行方法、急制動、バランス、危険回避等であった。生徒は、それぞれの運転技術の未熟さを痛感し、安全運転への意識が向上したように感じられた。



交通安全教育報告書

取組名	交通安全二輪車実技講習会	分類	交通安全教室
取組の特徴	宇佐自動車学校協力のもと、原付免許取得者を対象とした原付の実技講習		
学校名	大分県立宇佐産業科学高等学校		
取組の概要			
1. 目的	<p>交通道徳を遵守するために単車の正しい乗車姿勢・交通ルールを身につけ、事故・違反の防止を図り交通安全に努める態度を養う。</p>		
2. 日時	平成25年 10月18日(金) 14:30~16:30		
3. 場所	宇佐自動車学校		
4. 講師	大分県宇佐警察署交通課・宇佐自動車学校教官		
5. 参加者	<p>原付免許取得生徒 約60名 教職員(該当生徒のいるクラスの担任または副担任) ※本校では、原付免許の取得に関しては、一定の条件を満たしていれば、通学に使用しなくても取得可能としている。</p>		
6. 内容	<p>交通安全に関するVTR視聴 実技講習(正しい乗車姿勢、側方通行、進路変更、制動)</p>		
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>		

交通安全教育報告書

取組名	バイク実技講習会	分類	交通安全教室
取組の特徴	通学用バイクの点検整備や安全運転を学ぶ活動		
学校名	大分県立安心院高等学校		

取組の概要

1. 日時

- 年間に2回、1学期と2学期に実施
- 実施時間帯は、放課後の1時間程度

2. 対象生徒

- バイク通学生全員

3. ねらい

- バイクを安全に運転するための基本的な技能を再確認させることを通して、安全運転の意識を喚起し、交通事故防止に役立てる。
- バイクの日常的な整備・点検方法を実習させ、メンテナンスの重要性を学ばせる。

4. 活動内容

- 自動車学校の教官を学校に招聘して行う。
- 教官からバイクの整備・点検方法の説明を受け、参加生徒はその場で実際に点検を行う。
- グラウンドに設定された道路や交差点をバイクで走行しながら、教官による交通安全指導を受ける。



バイク実技講習会の様子

交通安全教育報告書

取組名	原付実技講習会	分類	交通安全教室
取組の特徴	バイク通学生を対象に日田自動車学校での講習		
学校名	藤蔭高等学校		

取組の概要

1. 日時

6月28日（金） 14:30～16:40

2. 目的

- 原付自転車通学生の交通徳の向上と運転技能向上を図る。
- 実技・知識の両面から安全運転に関する啓発を図る。

3. 活動内容

- 道路交通法の改正の内容
- 実技講習

4. 実施後の状況

例年、市内の高校（本年度は日田高校）と合同で実施している。日田自動車学校の職員の方による様々な場面での実演が行われ、生徒の安全意識が高まったと思われる。今後も継続して安全意識に努めるように指導する。



交通安全教育報告書

取組名	稲葉学園竹田南高等学校交通安全教育	分類	交通安全教室
取組の特徴	原付免許所持者への安全運転教育		
学校名	稲葉学園竹田南高等学校		

取組の概要

○原付免許所持者に安全運転教育を実施。

名称：運転免許所持者原付技能講習会

日時：7 / 5 (金) 13:30～15:30

内容：外部講師による原動機付自転車の実技講習

講師 有永勝士(大分県交通安全教育派遣講師)

実技指導(整備、乗り方、ブレーキング、8の字スラローム)

場所：本校片ヶ瀬校舎グラウンド

参加：生徒11名、職員3名(安全担当、生活指導、写真撮影)

※講師の経験を生徒の目線で、より現実的に教えて頂いたので大変有意義な講習会でした。今回は3年生の参加が多かった。次年度に向け2年生などにも参加を呼びかけていきたい。



